

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : よう化カリウム
会社名 : 関東化学株式会社
住所 : 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-11-5
担当部門 : 試薬事業本部 技術部 企画資料課
電話番号 : (03) 3639-8301
FAX番号 : (03) 3639-9435
メールアドレス : BC32@gms.kanto.co.jp
整理番号 : 32351

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外

自然発火性固体 : 区分外

健康に対する有害性

皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名又は一般名 : よう化カリウム
成分及び含有量 : よう化カリウム 99.0%以上
化学特性(示性式) : KI
官報公示整理番号 : 化審法 ; 1-439
安衛法 ; 公表
CAS No. : 7681-11-0

4. 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
皮膚に付着した場合 : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
目に入った場合 : 直ちに流水で十分に洗い流す。
飲み込んだ場合 : 直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : この製品自体は、燃焼しない。
使ってはならない消火剤 : 特になし
特定の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ： 作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものなどが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。
- 回収、中和 : 飛散したものは掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 皮膚に付けたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用する。

- 注意事項 : みだりにエアロゾル、粉塵が発生しないように取扱う。

保管

- 適切な保管条件 : 吸湿性があるので、容器は密栓して冷暗所に保管する。

- 安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。

- 管理濃度 : 設定されていない

- 許容濃度 : 日本産業衛生学会 ; 設定されていない
ACGIH ; 設定されていない

保護具

- 呼吸器用の保護具 : 必要に応じて防じんマスクを着用する

- 手の保護具 : 不浸透性保護手袋

- 眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : 結晶または結晶性粉末

- 色 : 白色

- 臭い : 無臭

- pH : 6-8(50g/l, 25)

- 沸点 : 1330

- 融点 : 723

- 引火点 : 不燃性である

- 密度 : 3.13g/ml (20)

溶解性

- 溶媒に対する溶解性 : 水 ; 44.0%(0)
有機溶媒 ; ジエチルエーテルに可溶、エタノールに微溶

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常条件で安定である。

- 反応性 : 酸化剤と接触すると反応することがある。

- 避けるべき条件 : 日光、熱

- 混触危険物質 : 酸化剤

第十四改正日本薬局方解説書 日本薬局方解説書編集委員会編 廣川書店
(2000)

*この製品安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。